

町へ温かい善意寄せられる

建設業協会が防犯DVDを寄贈 町内の小学校に配布される

社団法人岩手県建設業協会（宮城政章会長）では、町に防犯DVDを寄付しました。これは、安全・安心なまちづくり活動の一環として、同協会が子供向けの防犯テレビ番組「こう逃げる！こう守る!!クイズこども110番」のDVDを作成し、県内の公立小学校に贈ったものです。6月20日に役場で行われた贈呈式には同協会宮古支部の大坂文人支部長が出席し、沼崎喜一町長にDVDを手渡しました。沼崎町長は「このDVDを活用し、子供たちの防犯意識の向上に努めたい」とお礼を述べました。このDVDは町教育委員会を通じて、各小学校に配布されます。



安協大沢分会がカーブミラー贈る 地区内の交通安全願い

宮古地区交通安全協会山田支会大沢分会（阿部實分会長）では、カーブミラーを町に寄贈しました。これは、大沢地区内の交通安全の向上を願い、同会が3月末ころに地区内の見通しが悪い4箇所にカーブミラー5枚を設置、これを町に贈ったものです。贈呈式は6月6日に行われ、阿部分会長と副分会長の福士勝夫さんが役場を訪問し、沼崎喜一町長に目録を手渡しました。これに対し沼崎町長は「皆さんのお心遣いに感謝します。これで交通事故の危険が減ることを期待しています」とお礼を述べました。



お祭り等出店組合と山田交番 防犯ファイル500枚を贈る

山田町お祭り等出店組合（阿部武仁会長・会員24人）と宮古警察署山田交番（菊地一弘所長）では、町教育委員会に防犯クリアファイル500枚を寄贈しました。贈呈式は6月18日に町中央コミュニティセンターで行われ、阿部会長と菊地所長が出席し、松尾光信教育長にファイルを手渡しました。これに対し、松尾教育長は「本町では幸い事故は起きていないが、年に何件か声掛け事例が発生している。事故防止のためにも児童への指導に努めたい」とお礼を述べました。このファイルには犯罪被害に遭わないよう注意を呼び掛ける標語「イカのおすし」のイラストがデザインされており、町教育委員会を通じて町内の小学生に配布されます。

日本善行表彰に3団体 各分野で豊かな 地域づくりに貢献



大浦漁村づくり振興協議会の阿部金一会長（左写真）と山田BBS会の川石睦会長

これは、同会が明るく住みよい社会環境をつくることを目的に毎年春と秋の2回実施しているもので、今回は全国で326の個人と団体が受賞。このうち本町からは公共生活への貢献部門で大浦漁村づくり振興協議会、青少年指導への貢献部門で山田BBS会、自然と文化財愛護への貢献部門で山田町第一保育所虎舞が選ばれました。

日には宮古市で伝達式が行われ、各団体の代表者へそれぞれ賞状と盾が贈られました。大浦漁村づくり振興協議会の阿部金一会長は「地域が団結し、これからもよりよい地域づくりに努めたい」、山田BBS会の川石会長は「BBS会では、現在防犯パトロールや清掃活動などを中心に行っており、今後も地域を影から支える活動を続けていきたい」、山田町第一保育所の佐藤仁志所長は「郷土芸能を伝承するとともに、皆さんに喜ばれるような活動を続けていきたい」と話していました。

社団法人日本善行会（川村皓章会長）が実施する、春季善行表彰が本町の3団体に贈られました。これは、同会が明るく住みよい社会環境をつくることを目的に毎年春と秋の2回実施しているもので、今回は全国で326の個人と団体が受賞。このうち本町からは公共生活への貢献部門で大浦漁村づくり振興協議会、青少年指導への貢献部門で山田BBS会、自然と文化財愛護への貢献部門で山田町第一保育所虎舞が選ばれました。



山田町第一保育所虎舞の皆さん

「緑の募金」に240万円

6月4日、織笠小学校の昆野恭介君と沼崎俊則君、佐々木雅也君（いずれも6年）が役場を訪れ、「緑の募金運動」で集めた5308円を県緑化推進委員会山田支部協議会（会長・沼崎喜一町長）に届けました。これに対し、沼崎町長が「山田の緑を豊かに育てていくため、大切に使用させていただきます」



6月4日に行われた織笠小児童による募金の贈呈式

とお礼を述べました。また、5月29日には山田南小学校の川村瑠南さんと吉田莉央君、福士有哉君、小林知正君、小林祐真君（いずれも6年）が来庁し、町に同募金で集めた8957円を届けられました。なお、3月1日から5月31日まで行われた同運動には、町内各小学校や職場、町民の皆さんから総額239万5291円が寄せられました。この募金は、緑をはぐくむ緑化推進活動などに使われます。ご協力ありがとうございました。



5月29日に役場を訪れた山田南小の皆さん

町内小学生からも真心届く